

## 令和7年度 講習・講座 研究委員会 参加者の声

### ＜臨地講習「信州の自然めぐり」(木曽)＞

初めての赤沢自然休養林でした。着いた時から気持ちの良い風と空気、鳥の囀りに思いきり深呼吸をしてスタートでした。ガイドの長瀬さんから、木曽五木の特長や木漏れ日アート、また御神木のわかりやすい説明に自然との関わり方に新たな目を開かせていただきました。20年に一度の伊勢神宮の祭典の年に赤沢を訪れたのもすごい縁でした。長野県の大きな自然遺産をいつまでも大切にしていきたいです。



### ＜合唱＞

課題曲をどのように捉えたらよいかということから子どもたちへのアプローチの方法まで学ぶことができ、とても有意義でした。実践的な指導方法を教えていただき、すぐにでも試したい思いで、早速練習で取り入れています。日頃、思い切った表現ができない子どもたちの表現力を伸ばしたいと感じていたため、子どもが楽しんで表現していく方法をたくさん示していただき、とてもありがたかったです。



### ＜第3回教師塾A＞

先生方の実践を教えていただけて大変勉強になりました。実際に分からないことを質問したり、現職の先生方のお話を聞いたりする中でイメージができました。とても明るい雰囲気パワーをいただきました。ありがとうございました。4月から頑張っていきたいです。



### ＜「探究的な学び」調査研究委員会＞

探究的な学びでは、「モノ→ヒト→コト」という広がり、それらをつなげる意識が重要であると学びました。また、活動を継続的な探究へつなげるためには、振り返り（リフレクション）による橋渡しが不可欠であり、これが欠けると学びは断片化する。探究の本質は活動そのものではなく、経験を基に課題を追究し、次の学びへと発展させる営みにあることを再認識しました。

